

令和 7年度予算見積調書

課室名：医療整備課
担当名：地域医療対策担当
内線：3559

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S115	夜間小児初期救急受入体制整備事業			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	救急医療対策費		
事業期間	令和 7年度～令和 9年度	根拠法令	なし			針路分野施策	03 0303	介護・医療体制の充実 地域医療体制の充実	SDGsゴール SDGsターゲット	3, 11, 16, 17 3-2, 3-4, 3-6, 11-
1 事業概要 深夜帯の小児初期救急患者の受入体制を整備し、軽症患者に24時間対応できる体制を構築する。 深夜帯の軽症患者を初期救急で適切に対応することで、小児二次輪番病院等の負担を軽減し、入院が必要な患者が迅速に受け入れられる体制を整える。 夜間小児初期救急受入体制の整備 44,478千円				5 事業説明 (1) 事業内容 夜間小児初期救急受入体制の整備 44,478千円 小児の軽症救急患者の受入を行う拠点医療機関を小児二次輪番体制とは別に新たに県全域で2か所整備し、夜間(22時から8時の深夜帯)の診療体制を構築する。 (2) 事業効果 深夜帯の小児初期救急患者の受入体制を整備し、軽症患者に24時間対応できる体制を構築する。 深夜帯の軽症患者を初期救急で適切に対応することで、小児二次輪番病院等の負担を軽減し、入院が必要な患者が迅速に受け入れられる体制を整える。 【活動指標(アウトプット)】 ・夜間帯の小児の軽症患者の受入を行う拠点医療機関を整備 2医療機関 【活動成果(アウトカム)】 ・拠点医療機関で小児軽症患者を診療 2,600人 ・拠点医療機関での受入で照会4回以上→3回以内で受入れ患者数 173人 ・小児二次輪番病院が当番日に受け入れた小児救急患者のうち、中等症以上患者の割合の増加 10ポイント(13.8%→23.9%) ・小児救急搬送で4回以上の受入照会を行った割合 2.8%						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 人件費(既存分) 9,500千円×0人＝ 0千円 (2) 人件費(増員分) 9,500千円×1人＝9,500千円 (3) 組織の新設・改廃 なし										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比	
決定額	44,478							44,478	44,478	
前年額	0							0		

事業内訳書

事業名	夜間小児初期救急受入体制整備事業		
単位事業名	夜間小児初期救急受入体制の整備	予算額	44,478千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	44,478	44,478	
合計	44,478	44,478	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	44,478	44,478	夜間小児初期救急受入体制の整備
合計	44,478	44,478	